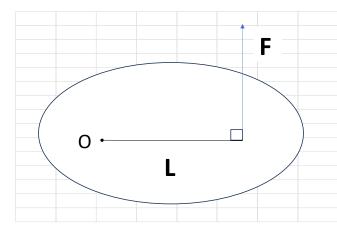
剛体 大きさを持ち、力を加えても変形しない理想的な物体。

カのモーメント
$$M = FI$$



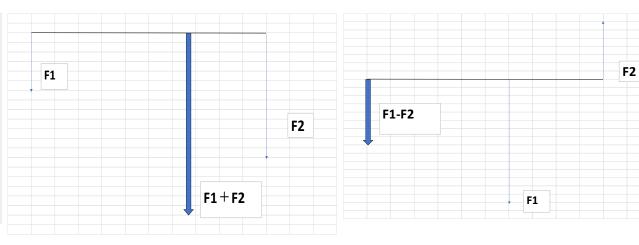
剛体のつり合い *条件*

- ・力のベクトルの和が 0 $\overrightarrow{F_1} + \overrightarrow{F_2} + \overrightarrow{F_3} + \cdots = 0$
- ・力のモーメントの和 0 $M_1 + M_2 + M_3 \cdot \cdot = 0$

平行な二力の合力

F1とF2が同じ向きの時 2 力の作用点間を力の大き さの逆比に内分するとこ ろが作用点。

F1と**F2**が逆向きの時、2 力の作用点間を力の大き さの逆比に内分するとこ ろが作用点。



重心の座標

$$x_G = \frac{m_1 x_1 + m_2 x_2 + m_3 x_3 \dots}{m_1 + m_2 + m_3 \dots}$$

$$y_G = \frac{m_1 y_1 + m_2 y_2 + m_3 y_3 \dots}{m_1 + m_2 + m_3 \dots}$$

偶力

大きさが等しく向きが 反対の平行な2力で、 合成できない。偶力は 剛体を回転させようと する能力だけ持つ。

1年2組9番、逢坂一郎ダニエル(E2406)、2024.7.25提出